文芸ひろば

詠歌の紹介

千代田俳句同好会

朝風や青田ととのふ遠筑波　榊原清志
手も頬も覆ひつくして草刈女　桜井愛子
熱帯夜神の怒りに触れし夢　桜井筑蛙
子らの声空へわきたつ夏祭　中島暉子
段取りを決めて始まる夏の朝　萩原初枝

紫陽花俳句会

石段の梅の実さけて宮詣り　飯田功
青梅を共に選りし友の来る　久保庭悦子
葉隠れて雨後の青梅身の光　田能幸雄
青空を突いてはたいて梅落とす　福田宏通

出島短歌会

くつほして学校帰り雨降った帰ればくつは昨日のようだ　伊勢澤丈
下校時の急な大雨自転車で家についたら服はびしょぬれ　石島早矢香
みなつきの光しずかに揺れている白詰草の群れ咲くところ　岡田恭子
覚めやらず友が来ると夢続きあわてて庭に冬遅き朝　今井守

投稿作品

梅雨明けし水無月なれど梅雨明けし腹をくくらん この古希の夏　中島良平
垣根越し柔和な笑顔もう会えぬ何故慌てたの黄泉への旅立ち　菅谷咏子
転た寝の耳にとび込む蝉の声今日を限りの命にあらむ　沽野はっ子
精一杯生きる思いを幸せと夜空の月に明るさを知る　石塚清
朝露を背に受けながら苗移植薫風の中陽に光る汗　紫峰
もくれんの香りたたよう夜明け前　宮本てるみ
積みし歳八十四に現る声を聴く　やまぐちいさむ
ポケットを夢中でさがすお賽銭　いいだいさを

▶投稿作品(俳句・短歌・川柳)を募集しています。9月3日(月)までに情報広報課(〒300-0192 大和田562番地)へお願いします。
なお、応募多数な場合には掲載されない場合がありますのでご了承ください。

生活の中にスポーツを

いきいき茨城ゆめ国体2019開催記念

かすみがうら スポーツチャンネル

Vol. 5

かすみがうら市体育協会 ソフトバレーボール部

ソフトバレーボールが誕生して約30年、少子高齢化の時代でも愛好者は増加しています。このレクリエーションの本質は【いつでも・どこでも・だれでも・いつまでも】に沿ったルールで出来ることです。チーム構成は、ファミリーの部(大人と小学生)、トリムの部(プロソズ30歳以上男女・シルバー50歳以上男女・ゴールド60歳以上男女)の種別に分けられています。大きな大会は関東・全国があり、最近はメンズ・レディースで、年齢制限のないフリーの部と変わってきています。また、各地域に普及し地域独自のルールなどを作り参加者が簡単に取り組めるコミュニティーの輪が広がり地域の活性にも発展しています。部員も50～60人登録しており、登録のないチームも各地区ごとに活動しています。

現在の主な活動は7月と11月に他市町村を交えて親善大会を実施し、5月と11月には市主催のスポーツレクリエーションにてソフトバレー体験が行われていますので、ぜひご参加ください。

健康のため、ストレス解消などにすばらしいスポーツです。ご近所お誘いあってぜひ体験をして見てはいかがでしょうか。

かすみがうら市体育協会 インディアカ部

インディアカ部は平成13年に誕生し、各部の中では比較的新しい団体です。

インディアカは、ニュースポーツとして旧西ドイツにて考案され、現在、老若男女問わずに気軽に楽しめるスポーツとして広がりを見せています。

ルールは、バレーボールとほぼ同じで、手のひらを使って3回で打ち返し、床に落とさないようラリーを続ける競技です。コートは、バドミントンコートを使用し、4人で1チームとなります。インディアカは羽を使う競技で、この羽が特徴的で、手のひらに入る大きさの丸くて軟らかい土台に赤い羽根がついていて、はねっきの羽根を大きくしたようなスポーツです。

レシーブ、トス、アタックができれば、誰でも楽しめる大会が開催されています。

インディアカに少しでも興味を持たれた方、毎週水曜日、午後8時から10時まで市体育センターにて、楽しく活動しておりますので、ぜひお越しください。部員は随時募集中です。

問 スポーツ振興課 ☎029(897)0511

7月18日 初登庁

Camera Report

坪井市政3期目 始動!

7月8日に執行された、かすみがうら市長選挙で再選を果たした坪井透市長が、18日午前9時、初登庁しました。

暑い日差しが照り付ける中、多くの市民の皆さん、職員らの出迎えを受け、「基本を忘れることなく、市民からの大事な声を市政に活かしたい」とあいさつし、3期目のスタートとなりました。

その後、坪井市長は、部課長級職員を対象に「チャレンジ精神を持って力を合わせながら、市政の発展に共にがんばりましょう。」と訓示を行いました。

問 政策経営課(千代田庁舎)

職員から花束を受け取る

拍手で出迎えを受ける

初登庁のあいさつ

市長訓示を行う

市長の初登庁を待つ市民の皆さんと職員